



**アンパンマンと
交通ルールを
学ぼう!**



日時 2025年7月19日(土) 1回目 11:00~(開場 10:30) 2回目 14:00~(開場 13:00)

場所 丹鶴ホール 和歌山県新宮市下本町2丁目2番地の1

参加無料
チケット制

主催: JAわかやま みくまの地域本部

お問い合わせ先: 下記のJA各支店までお電話ください。

那智支店 0735-52-0241 太地支店 0735-59-2036 新宮支店 0735-22-0127
みさき支店 0735-31-7018 西向支店 0735-72-0079

応募期間: 2025年5月9日(金)~6月13日(金)

応募方法

参加ご希望の方は、右記の2次元コードよりお申し込みください。

※応募多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。詳細は最寄りの支店までお問い合わせください。

1組4席までご利用いただけます。

応募はこちらから



- ・当選メールがチケットの代わりとなります。入場時に画面の提示をお願いいたします。
- ・チケットを他人に譲渡したり、金品に交換することはできません。
- ・座席は指定席となります。(座席の指定はできません。)

※ご提供いただいた個人情報は、JAおよびJA共済連の事業および各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JAおよびJA共済連は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めております。

※状況により開催内容が変更または中止となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。その場合はJAより電話にてお知らせします。

※カメラやビデオカメラでショー内容を撮影するのはご遠慮願います。※個人によるトラブルや事故については、主催者は責任を負いかねます。

県1JA合併に伴う変更事項のご案内

合併前広報誌「ほほえみ」でもお伝えしましたとおり、令和7年4月1日に和歌山県内の8JAが合併し、あらたに「和歌山県農業協同組合（JAわかやま）」としてスタートいたしました。つきましては、信用事業において変更となる事項がございますので、再度、ご案内いたします。

信用事業

令和7年4月1日より、**金融機関コード**、**金融機関名**、**店舗コード**が変更となりました。また、呼称も「〇〇支所」から「〇〇支店」となりました（その他、所在地や電話番号は変更ありません）。

●金融機関コード・金融機関名・店舗コード・店舗名

合併前（R7.3.31まで）				現行 合併後（R7.4.1～）				所在地／電話番号 ※変更ありません
金融機関コード	金融機関名	店舗コード	店舗名	金融機関コード	金融機関名	店舗コード	店舗名	
7591	みくまの農協	006	本所	7532	和歌山県農協	899	みくまの地域本部支店	那智勝浦町天満122 0735-52-0793
		002	那智支所			801	那智支店	那智勝浦町天満122 0735-52-0241
		008	太地支所			802	太地支店	太地町太地3394-1 0735-59-2036
		014	新宮支所			803	新宮支店	新宮市井の沢10-1 0735-22-0127
		015	みさき支所			804	みさき支店	新宮市三輪崎1078-1 0735-31-7018
		022	西向支所			805	西向支店	串本町西向763 0735-72-0079

- お取引店舗について、金融機関名、金融機関コード、店舗コードが変更となります。
- 口座番号に変更はございません。
- キャッシュカード（JAカード・ローンカード含む）は引き続きご利用いただけます。
- 振込等の為替取引は新名称をご使用ください。ただし県内JA以外のATMでお振込みをされる場合は、旧名称でしかお振込みができない場合がございます。（合併日以降に「旧金融機関名・旧金融機関コード」「旧店舗名・旧店舗コード」でお客様へお振込みを受け付けた場合、令和7年7月4日（金）までは、お客様の口座へ読み替えてご入金いたします。
- ATMで振込をされる場合、ICキャッシュカード・振込カードに登録された旧JAの振込先情報については、大変お手数ですが、ATMで再度ご登録をお願い申し上げます。

お得な情報

年金定期
すこやか
通常のスーパ定期の利率より
お得な1年定期

お預け入れ
限度額が
増えました!

JAわかやまで年金をお受け取りの方、JAわかやまをお受け取り金融機関として新たにご指定いただいた方

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

JAバンク
優遇プログラム
のご案内

提携ATM
入出金手数料
最大3回 無料

JAバンクアプリプラス
JAネットバンク
手数料
最大3回 無料

JAバンク優遇プログラムとは？

JAとのお取引内容に応じて、3段階のステージを用意し、ステージに応じて各種手数料の優遇を行うサービスです。ステージは、JAとのお取引内容を毎月末時点で得点に換算し、合計得点に応じて設定します。

Agri News

あぐりニュース
地域の農業をお伝えします

食農教育活動

JAでは、授業や体験を通じ「食」と「農」に対する関心を深めてもらい、自分で作る喜びや食の大切さを知ってもらいたいという考えのもと、食農教育活動を実施しています。



今年も元気に田植え体験！

みんなで一生懸命、丁寧に植えたよ



5月中旬、みくまの地域本部管内で田植え体験が行われ、児童たちの笑顔と元気な声が田んぼに広がりました。
那智勝浦町中里地区で実施されたこの体験には、那智勝浦町立勝浦小学校の5年生43人と太地町立太地小学校の5年生20人が参加しました。田んぼは地元組合員の桑野稔近さんが管理しており、桑野さんは毎年、苗づくり



から田植え後の田んぼの管理まで全面的に協力してくれています。
児童たちは、土の感触や水の冷たさに驚きながらも、一生懸命、丁寧に苗を植えました。また、カエルやクモ、アメンボなど田んぼに生息する生き物と触れ合う機会もあり、貴重な学習の場となりました。
今後は、9月上旬に稲刈り体験を予定しています。



JA共済地域貢献活動

JAとJA共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、豊かで安心して暮らすことができる地域社会づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、共済事業と地域貢献活動に取り組んでいます。

あぐりニュース Agri News

地域の農業をお伝えします

まりひめ今シーズンの概況



今シーズンのまりひめ栽培は、天候の影響を大きく受けながらも、生産者の努力により安定した出荷が実現しました。

○出荷状況

令和6年産は12月6日から共選出荷を開始し、5月中旬頃に終了の見込みです。

(参考：昨年の令和5年産は12月11日から出荷開始、5月17日に終了)

○出荷量について

令和6年産の出荷数は4月29日時点で14,181ケース、最終的には15,000ケース(約16t)程度を見込んでいます。

令和5年産(16,491ケース、約17t)と比較すると若干減少する見込みです。要因としては、高温により花芽の遅れや未分化定植、冬季の低温による影響が考えられます。

○生育状況について

育苗期においては、ランナーの切り離しまで順調に生育しました。しかし、夏季の高温の影響で、一部の圃地では根腐れや炭疽病が発生しました。また、花芽分化が例年より約5日遅れたことで、定植のピークが9月末となりました。加えて、定植後も高温が続いたため、1番果にがく焼けや奇形果が発生しました。さらに、冬季の低温により出荷量が前年を下回る要因となりました。

○病害虫について

定植後も高温が続き、ヨトウムシ類・メイガ類等の被害が遅くまで発生しました。春先にはアザミウマの被害が増加しましたが、病気の発生は定期的な防除の効果により収穫期での被害はほとんどありませんでした。

○次のシーズンに向けて

気温変動・病害虫防除の対応を強化することでより安定した生産が望めます。営農指導員・生産者と情報を密にし、共有することで品質の向上と持続可能な栽培を実現し、美味しいまりひめを皆様お届けできるよう努めてまいります。(みくまの営農経済センター)

令和7年度 水稻状況



令和7年度、みくまの地域管内の田植えは4月10日頃から始まり、収穫はお盆前の8月上旬頃に予定されています。水稻の分けつ期を過ぎた6月上旬以降は、出穂前の水田の管理や病害虫防除の準備が必須となります。昨年に引き続き、高温障害(心白及び乳白粒)への対策として、出穂期から登熟期にかけての管理を徹底し、水不足を避けることが重要となります。夜間の水のかけ流しを行うなど水田の温度管理を適切に行い、高温による品質低下の防止に努めましょう。

また、着色粒(虫害)被害への対策としては、病害虫の早期防除を実施することが重要です。カメムシの侵入を防ぐためには、出穂の2週間前に畔草刈りを行うことが有効です。出穂期から登熟初期にかけて、カメムシによる食害を防ぐ対策を徹底することが品質

向上に必要となります。気温も上がってきますので、適時、水分補給を行い、くれぐれも体調には気をつけて作業を行いましよう。(みくまの営農経済センター)

参考 令和6年度 みくまの地域供出米出荷数量
1袋/30kg 2,062袋 約62t

- 令和6年度、出荷米については例年同様、収穫期前の高温障害による心拍粒及び、乳白粒の被害が多く、出荷数量の約8割にみられました。着色被害(カメムシによる食害)も全体の2割ほどありました。品質の高いお米を維持するために、対策をしっかりと行いましょう。

イベント情報



5月14日(土)開催

● 水稻講習会を実施!

- ① AM10:00~
- ② PM13:30~

● 農機メンテナンス講習会
(刈払機、管理機)

- ① AM11:00~
- ② PM14:15~

※いずれの講習会も
予約不要です。
お気軽にご参加ください。

農機 大展示会

開催
します

場所/みくまの営農経済センター
令和7年6月13日(金)、14日(土)
時間/9:00~15:00

○悪天候の場合等、開催が中止または、内容が変更になる場合がございます。

開催
内容

13日(金)、14日(土)	各メーカー農機具・農業用品展示販売・フジ医療器(マッサージチェア)アサンテ(白蟻防除工事)・墓石展示相談会
13日(金)のみ	いなほ作業所(パン販売)・友の会(焼きそば・草餅等販売)
14日(土)のみ	太田の郷(お弁当販売など)

● イベント内容について：当日、内容が変更になる場合がございます。詳しくは、みくまの営農経済センターまで TEL0735-57-0301

葬儀から法要、大切なお墓など、ご要望に合わせて
真心こめたサービスでお手伝いいたします。



花祭壇
(写真は一例です)

好評いただいております“花祭壇”
お葬式をたくさんのお花で飾り、故人への大切な思い、
ありがたいの心をお花に託し、心が癒されるお葬式を目指します。
詳しくはセレモニーホールなちまで 0120-527-203

年中無休
24時間受付
寝台車完備
駐車場80台

新宮公証役場より

公正証書
遺言・任意後見
公証人のおはなし

シーズン2《第1回「紫陽花と後見」》

新宮公証役場、三橋です！

6月は梅雨時、雨に濡れる紫陽花が見頃です。ピンクや青、白など色とりどりの花々は、まるで傘の花が咲いているようですね。

JAわかやまの誕生、おめでとうございます。旧JAみくまの当時、広報誌「ほほえみ」を通じて、遺言や後見の話を、皆さまにお伝えしてきました。新たな広報誌の発行に当り、引き続き、終活に関する情報をお届けします。どうぞよろしくお願い致します。

前回から少し間が空きましたので、新しい広報誌の始まりに当たり、これまでお伝えしてきた「後見とは何か」について改めて、振り返ってみましょう。

小さな子どもは、親の同意がないと、金額の大きな買い物はできませんね。子どものうちは、経験が少なく、価値を理解せずに買い物すると、後に取り消される可能性があるからです。親は、親権者として、判断力が未成熟な子の代理人となることが法律で決められています。

子が成長し、成人すると、親の同意なく、携帯電話の契約、アパートの賃借など、自由に、自分の意思で、契約や取引することができます。

しかし、成人した大人でも、高齢や障がいなどにより判断力が不十分になると、契約や取引といった約束が取り消されるかもしれません。そうすると、取引の相手は不安になるので、金融機関で定期預金を引き出せない、入所したい施設に入れられないなど、本人が自由に約束をすることが制限されます。このような場合は、本人を代理する人（後見人）が必要になります。

ところで、自分には子どもがいるから、その子に任せるので心配ないと考えている方が多くいらっしゃるかもしれません。しかし、未成年者の代理人は親であると法律で決められているものの、判断力の不十分な大人の代理人をその子がする決まりはありません。子どもは、当然には親の代理人にはなれないんです。

判断力が不十分になると、親族が、本人の預金を引き出すために、裁判所に法定後見人を選んでもらう必要があります。この法定後見人が、本人に代って、様々な事務を行います。しかし、法定後見人はなり手が極めて少なく、十分な後見が望めない現状にあります。

そこで、判断力が不十分になった場合に備えて、元気なうちに、信頼できる人に、自分の後見人になってもらう、任意後見契約が注目されています。

【おしらせ】

新宮公証役場では、任意後見を始め、遺言など、各種の公正証書に関する相談を、平日9時から17時まで、無料で対応しております。
お気軽にご利用ください（0735-21-2344）。



〒647-0043 和歌山県新宮市緑ヶ丘2-1-31 TEL：0735-21-2344（平日 9:00～17:00）